田園

Glamorous Trio

瀬﨑明日香　ヴァイオリン
池村佳子　チェロ
土屋友成　ピアノ

ベートーヴェン
交響曲第6番「田園」ヘ長調 作品68 ピアノ四重奏版（フンメル編曲）
ピアノ三重奏曲第4番「街の歌」変ロ長調 作品11 ほか

宮村和宏
オーボエ

8/4（金） TOKYO

開場 18:30　開演 19:00

アーティストサロン “Dolce”
ドルチェ楽器管楽器アヴェニュー東京店内

ticket 3,000円（税込）
ドルチェ楽器管楽器アヴェニュー東京木管サロン
TEL 03-5909-1771
FAX 03-3345-1388

NISHINOMIYA
9/3（日）

開場 13:30
開演 14:00

西宮市甲東ホール

ticket 3,000円（税込）
西宮市甲東ホール
TEL 0798-51-5144

Glamorous Trio with 宮村和宏

ベートーヴェン
交響曲第6番「田園」ヘ長調 作品68 ピアノ四重奏版（フンメル編曲）
ピアノ三重奏曲第4番「街の歌」変ロ長調 作品11 ほか

宮村和宏（オーボエ）

神戸生まれ。東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て 2001 年東京芸術大学音楽学部器楽科卒業。2000 年第 69 回日本音楽コンクール・オーボエ部門第 1 位。
これまでに、ソリストとして東京佼成ウインドオーケストラ、東京交響楽団、東京ゾリステン、瀬戸フィルハーモニー交響楽団、アンサンブル神戸、マリインスキー劇場沿海舞台交響楽団をはじめ国内外のプロ楽団と共演。また、国内外のオーケストラの公演に客演首席奏者として多数参加している。現在、東京佼成ウインドオーケストラオーボエ奏者。また昭和音楽大学、洗足学園音楽大学、東京藝術大学で非常勤講師として後進の指導にも力を注いでいる。
デュオ・まるみや、東京 ELEMENTS、アンサンブルコンテンポラリーαメンバー。
アカデミア・パルナソス管弦楽団 エグゼクティヴ・アドヴァイザー。
「パワーアップ吹奏楽！オーボエ」執筆、「オーボエレパートリー ポピュラー＆クラシック名曲集」「日本の名曲～花は咲く～」「オーボエ スタンダード 100 曲選」等を監修（全て " ヤマハミュージックメディア " 刊)、「アイネ・クライネ・ナハトムジーク ,KV 525」(" 風の音 " 刊)、「デュオ・まるみやコレクション」(" ネクサス音楽出版 " 刊) 編曲。ヤマハ楽器擬人化プロジェクト【MusiClavies】のキャラクター「ルル（オーボエ・ダモーレ)」演奏担当。

瀬﨑明日香（ヴァイオリン）

東京藝術大学附属高等学校、同大学を首席卒業。パリ国立高等音楽院大学院修了。
これまで田中千香士、景山誠司、堀正文、R.パスキエ、J.J. カントロフ、F. アーヨ各氏に師事。
第 5 回宝塚ベガ音楽コンクール弦楽器部門第 1 位。第 64 回日本音楽コンクール第 1 位。
レオポルド・モーツァルト国際コンクール、ヴィニアフスキ国際音楽コンクール上位入賞。
トリエステ国際室内楽コンクール最高位受賞。フォーバル・スカラシップ・ストラディヴァリウスコンクール優勝。意欲的に欧州、国内外でソロ、室内楽、オーケストラ共演で活動を展開。
コバケンとその仲間たちオーケストラのコンサートミストレスを務め、その活動が小栗謙一監督のドキュメンタリー映画〝天心の譜〟〝Challenged〟、龍村仁監督〝地球交響曲第九番〟に取り上げられる。
関西でも京都市交響楽団、大阪交響楽団等、アンサンブル神戸等と共演他、神戸ロッコーマン社輸入の楽器ケース、スーパーライトのケースモデルを務める。
福岡アクロス弦楽合奏団メンバー。秋吉台ミュージックアカデミー講師、日本音楽コンクール審査等後進の指導も行う。
公式 HP　http://asukasezaki.com/

池村佳子（チェロ）

兵庫県出身。10 歳からチェロを始め、兵庫県立西宮高等学校音楽科卒業。
第 5 回札幌ジュニアコンクール優秀賞受賞。第 3 回全日本ビバホールチェロコンクール審査員賞、第 4 回同コンクール第 3 位入賞。京都市立芸術大学卒業と同時に音楽学部賞、京都音楽協会賞受賞。大学院賞を得て京都市立芸術大学院研究科を修了。
2001 年度バロックザール賞受賞。チェロを川畑善夫、上塚憲一、上村昇、藤原真理、W.Boettcher の各氏に、室内楽を岸邉百百男、W.Jahn 各氏に師事。
これまでにイシハラリリックアンサンブル、いずみシンフォニエッタ大阪などに参加するほか、オーケストラの客演首席奏者としても度々演奏している。
2009 年まで兵庫県立西宮音楽高等学校音楽科非常勤講師として後進の指導にあたる。
2014 年よりマレーシアに 4 年間在住、2017 年日馬友好樹立 60 周年記念コンサートに出演するなど、ペナン、クアラルンプール、香港などで精力的に演奏活動を展開。
2018 年にピアニスト土屋友成氏とのデュオで「Rachmaninoff/ Shostakovich Cello Sonatas」の CD を発売。以来、毎年兵庫県立芸術文化センター小ホールにおいてデュオリサイタルを開催している。現在「Afterhours session」「アンサンブル神戸」のメンバー。大阪音楽大学非常勤講師。

土屋友成（ピアノ）

幼少からシンガポールに育ち、シンガポールシンフォニーオーケストラ所属のピアニストであるジェーン・ティオ、ビッキー・グーンからピアノを習い始める。14 歳でアイルランドへ移住、アイルランド王立音楽院に奨学金を得て入学。同年からアイルランド各地の音楽祭にて優勝を多数重ねる。16 歳でラフマニノフ国際コンクール第 3 位入賞。
香港のアジア河合国際コンクールで第 2 位、アイルランド大統領の自宅をはじめ、各地のロシア大使館を周る演奏旅行をする。マーティン・ロスコー、小川典子、ビッツヘル、クリダ、パヴェル、ロシエ、バタースピー、エルトン、サイトコウロヴなど数多くの世界的ピアニストが演奏にさまざまな影響を与える。2005 年アイルランド王立音楽院を離れフランスへ渡り、パリ・エコールノルマルへ転入する。この時フランス・クリダが設立したヒューベルト賞第 3 位を受賞。
数年後ロンドンにてベンジャミン・カプランの下で研鑽を積み、演奏法を一から変える。
その後、ロンドン・ギルドホール音楽院に入学、演奏マスターを取得して音楽院を卒業。
クアラルンプールに数年在住、現地の音楽サークルに貢献、マレーシア国立大学 Uitm で専任講師を務めた後、ペナン、大阪、広東、マラッカ、シンガポールなどにも活動範囲を広げソロ演奏、室内楽、レクチャー、審査員などをしながら、クラシック音楽における芸術文化の質的向上に務める。
2019 年より日本に拠点を移し演奏活動を開始。2020 年松方ホールでアンサンブル神戸と協演、ブラームスの協奏曲第 2 番を好演。2021 年 1 月宝塚ベガホールにて日本ソロリサイタルデビュー、10 月兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホールでもソロリサイタルを行うなど、今後の活躍が注目されている。

東京・西宮｜入場料 ● 3,000 円

チケット・お問い合わせ / glamorous.sound@gmail.com 070-2610-2209

TOKYO
8/4（金）

開場 18:30
開演 19:00

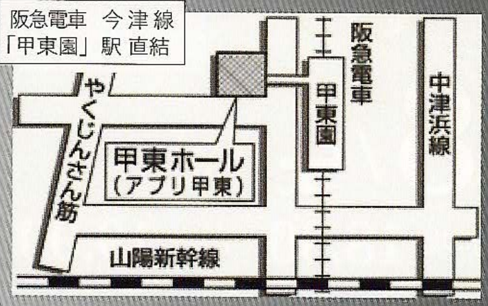
アクセス地図
QR コード

アーティストサロン “Dolce”
ドルチェ楽器管楽器アヴェニュー東京店内
新宿区西新宿 1-13-12 西新宿昭和ビル 8 階｜03-5909-1771

NISHINOMIYA
9/3（日）

開場 13:30
開演 14:00

西宮市甲東ホール
西宮市甲東園 3-2-29（アプリ甲東 4 階）｜0798-51-5144



主催
・
Glamorous Association
グラマラス アソシエーション